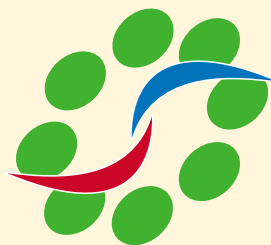


発行：浜川地区広域市町村圏振興整備組合 総務課
構成市町村：浜川市・吉岡町・榛東村



広域だより

vol. 74

2012年6月15日



消火栓から吹き出す水にびっくり

5月16日、浜川市立古巻小学校4年生99名が社会科見学の一環で消防署を訪れました。当日は、消防車や通信指令室、訓練の様子などを見学し、消防署の役割やしゅみ、防災の大切さを学びました。

目次〈主な内容〉

- | | |
|-------------------|-----------------|
| ・清掃センターからのお知らせ……2 | ・組合の財政事情……………6 |
| ・清掃センターへの搬入について…3 | ・放射能濃度測定結果…………7 |
| ・PA連携を行っています…………4 | ・インフォメーション…………8 |
| ・消防職員採用試験のお知らせ……5 | |

清掃センターからのお知らせ

ペットボトルのリサイクルにご協力を

夏場に向かい、清涼飲料水などのペットボトルの使用が多くなる時期になります。ペットボトルのリサイクルをスムーズに展開することにより、ごみの減量化にもつながるため、ご協力をお願いします。

◎対象となるペットボトル

識別表示マーク1がついた清涼飲料水、酒、みりん、しょう油、めんつゆ、ノンオイルドレッシング、酢などのペットボトルが対象です。

◎対象とならないもの

ソースや食用油などの容器、プラスチックで作られた容器など、ラベルに識別表示マーク1が付いていないものは対象外になります。マジック等で記入したもの、工作などで切ったもの、農薬や薬剤を入れていたもの、汚れが落ちないものも対象外になります。



がついているものが対象です



汚れが落ちないもの、切ったもの、がついていないものなど

対象外のペットボトル



汚れが落ちないもの・切ったもの・がついていないものなど

ペットボトルの出し方 3つのポイント

1 キャップを外してください。

キャップは、素材が違いため外して出してください。

キャップを外すと残るリングは、そのままです。

2 中を水洗いしてください。

悪臭の防止、リサイクル品質向上のためにお願いします。

3 決められた日、時間に、ステーションに置いてあるペットボトル専用容器に出してください。



清掃センターへの搬入について

各種リサイクル法により搬入できないもの

ソファ等の搬入について

各種リサイクル法により、メーカー等で回収が行われているものは、清掃センターには搬入できません。

◆例：エアコン、テレビ（液晶・プラズマ・ブラウン管式）、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機、パソコン、オートバイ、車の部品など。

なお、これらを分解しても受入できません。



分解しても搬入できません。



スプリング等を取り外してから搬入してください。

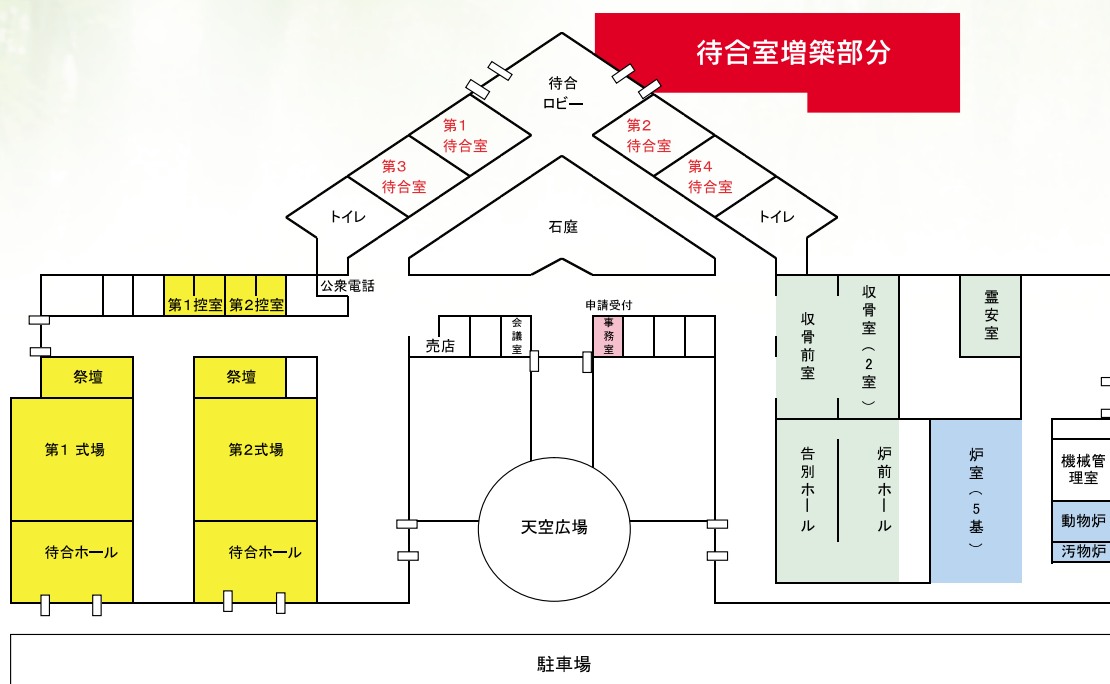
ソファ等を清掃センターに直接搬入する際は、スプリングの有無を確認してください。スプリング（板状の物もあり）の入っているものは、そのままでは処理できないため、必ず取り外してから搬入してください。※マットレスも同様です。

しらゆり聖苑からのお知らせ

●しらゆり聖苑（火葬場・斎場）待合室増築工事実施について

平成24年度中に工事を行います。施設利用の際、工事車両及び工事の騒音などでご迷惑をおかけする場合がありますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

問い合わせ先 渋川広域斎場しらゆり聖苑 ☎30-3331



「救急車を呼んだのに消防車がきた」

PA連携を行っています

救急車を呼んだ場合にも、消防車がサイレンを鳴らして救急現場に出動する場合があります。

渋川広域消防本部では、早期に傷病者に対する適切な救急活動を行うため、救急隊だけでは対応が困難と予測される場合や最寄りの消防署(分署)の救急自動車が出動して早期の救命処置が求められる場合など、消防車(消防隊等)を出動させ、救急隊と連携した「PA連携」と呼ばれる活動を行っています。

PA連携とは、ポンプ車(Pumper)と救急車(Ambulance)が同時に出場するもので、双方の頭文字から「PA」と名前をつけたものです。

「救急車を呼んだのに、消防車が来た!」と驚かれる場合もあるかもしれませんが、救急車が到着するまでの間、消防隊員が応急処置をします。消防隊にも、救急隊員と同じ資格をもった隊員が乗車していますのでご安心ください。

PA連携は、救急現場において、階段や通路の状況で搬送時間を要したり、交通事故現場で二次災害の発生が予想できる場合等、救急隊のみでは傷病者への観察や処置に専念できないことが予想される場合に救急車に加えてポンプ車などの消防車を同時に出動させ、それぞれの隊員が連携し、救急活動を迅速かつ安全に行うというものです。



▲PA連携で出動する訓練



▲消防隊と連携して傷病者を搬出する訓練

また、救急車の出動要請が重複した場合、遠方の救急車に対応せざるをえない場合にも、この方法により救急現場から一番近い消防車を出動させて救急隊が到着するまで救命活動を行い対応します。

PA連携で出動する消防車は、AED(自動体外式除細動器)をはじめとする救急用資機材を積載しています。

消防車がPA連携で出動する場合

- ・傷病者が重症であり、救急隊(3名)のみでは迅速に対応できないとき。

- ・搬送が困難なとき(高層建物など)
- ・交通量の激しい場所などで傷病者や救急隊員の安全を確保する必要があるとき。

- ・近くの救急車が出動中で、救急車の到着が遅れると判断されるとき。
- ・救助隊の活動を伴うとき。
- ・ドクターヘリや防災ヘリを運用するとき。

- ・その他救急隊の活動を支援する必要があると判断したとき。

出動中の消防車のサイレンは

区別できます

サイレンを鳴らして走る消防車、「どこで火事なの?」と不安になるかと思えます。

火災以外の出動で消防車がサイレンを鳴らして走るケースも増えてきていますので、消防車のサイレン音について紹介します。

火災の場合:サイレンの音『ウーウー』+鐘の音『カンカン』

火災以外の場合:サイレンの音『ウーウー』

火災以外の出動とは、救急支援出動(PA連携)、救助出動、警戒出動などです。

平成24年度 渋川地区広域市町村圏振興整備組合

消防職員採用試験のお知らせ

渋川広域消防本部では、平成24年度消防職員採用試験を次のとおり予定しています。

なお、受験資格、試験日程、試験方法などの詳細につきましては、7月以降に各市町村広報紙及び組合ホームページ([http:// www.sknet.or.jp/](http://www.sknet.or.jp/))を、お知らせします。

◆募集人員

10人程度

◆申込期間(予定)

平成24年8月上旬から

◆試験日程(予定)

第1次試験 平成24年9月中旬

第2次試験 平成24年10月中旬(健康診断含む)

10月下旬(面接)

◆採用時期

平成25年4月1日

●問い合わせ先

渋川地区広域市町村圏振興整備組合

事務局 総務課 ☎60-5200(直通)

消防本部 総務課 ☎25-4191(直通)

※各市町村の掲載予定広報紙は

渋川市

7月15日号

(7月15日発行)

吉岡町 7月号

(7月6日発行)

榛東村 7月号

(7月20日発行)



▲火災防御訓練



一日消防長行事を実施

平成24年3月1日から7日までの7日間にわたり、「平成24年春季全国火災予防運動」が実施され、火災予防運動の一環として、3月1日に吉岡町自治会連合会長 齊木和男さんに「一日消防長」を委嘱し、一日消防長行事を実施しました。一日消防長による通常点検(職員の姿勢服装の点検)、通信指令室及び火災想定訓練などの視察を実施するなど職員の士気高揚と火災予防思想の一層の普及を図りました。

また、吉岡町の家電販売店において、店内の消防用設備などの査察、パンフレットなどを配布し住宅用火災警報器の設置促進などの住民への啓発広報を実施しました。



▲吉岡町の家電販売店を査察



▲通常点検をする一日消防長の齋木さん

消防署南分署高規格救急自動車の更新について



▲更新された高規格救急自動車

消防署南分署(吉岡町上野田)の高規格救急自動車が更新され、平成24年3月より運用を開始しました。

更新した高規格救急自動車は、救急救命士による高度な処置が行える資機材を積載した高規格救急自動車として、平成15年2月に配置され、約12,000回の救急出動を重ね老朽化したため更新したものです。更新車両には、傷病者への走行時の振動を軽減するため防振架台を装備したほか、最新鋭の救急救命用資機材等を装備しています。

平成23年中(1～12月)の火災及び救急件数

火災66件(前年比9件増)

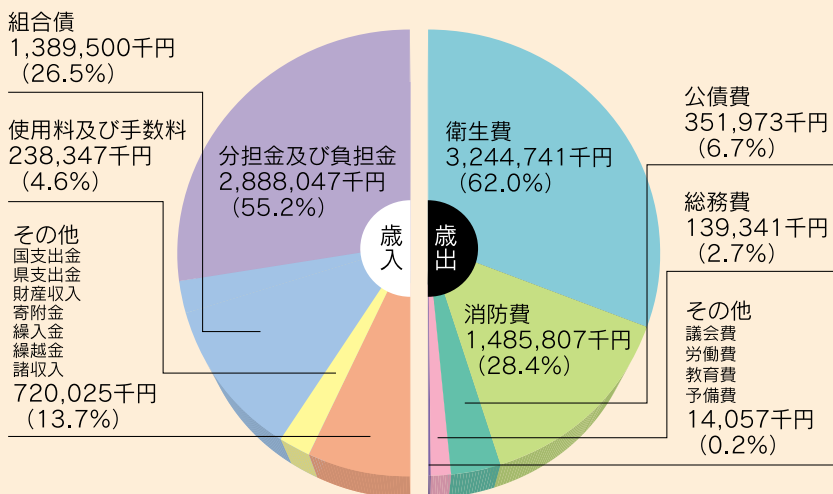
救急4,978件(前年比332件増)

組合の財政事情

平成24年度当初予算

一般会計予算額は52億3,591万9千円で、前年度比較では、13億3,884万2千円の増額となりました。増額の主な理由は、しらゆり聖苑の待合室増築工事及び広域圏最終処分場建設工事などを行ったためです。

平成24年度一般会計予算 5,235,919千円



一般会計予算区分の説明

歳入

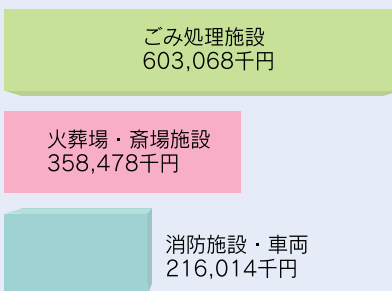
- 分担金及び負担金… 洪川市、吉岡町、榛東村から負担されるお金
- 使用料及び手数料… 火葬場・斎場などの施設使用料や一般廃棄物のごみ処理手数料など
- 国庫支出金… 国から交付されるお金
- 県支出金… 県から交付されるお金
- 財産収入… 土地貸付料、送電線線下補償料、基金利子
- 寄附金… 寄附されたお金
- 繰入金… 積み立てていた基金から繰り入れるお金
- 繰越金… 平成23年度から繰り越されるお金

歳出

- 諸収入… 預金利子や雑収入など
- 組合債… 国や金融機関などから借り入れるお金
- 議会費… 議会運営に使われるお金
- 総務費… 一般管理やふるさと市町村圏事業などに使われるお金
- 衛生費… 夜間急患診療所や火葬場・斎場、ごみ処理・し尿処理の施設に使われるお金
- 労働費… 職業訓練センターに使われるお金
- 消防費… 消防救急に使われるお金
- 教育費… 広域圏運動場に使われるお金
- 公債費… 借入金の返済に使われるお金

組合の借入金について

借入金の残高 1,177,560千円



平成24年3月31日現在

平成24年度主要事業

● ふるさと市町村圏事業

洪川地区広域市町村圏が一体となった魅力あるふるさとづくりを行うための事業です。グリーンフラワー事業、広域イベント助成事業、広報事業などを実施し、圏域住民へのサービス向上をめざします。

● 救急医療事業

圏域住民の常時診療体制を確立するため、在宅当番医制、歯科在宅当番医制、病院群輪番制及び夜間急患診療業務を引き続き実施します。

● 火葬場・斎場事業

圏域住民が利用しやすい施設運営を念頭におき施設の管理を行います。

また、待合室増築工事を行います。

● ごみ処理事業

本年度も昨年度に引き続き、すべての祝祭日(年末年始及び土・日曜日を除く)のごみ受入を実施し、圏域住民へのサービス向上に努めます。また、容器包装リサイクル法に基づき、びん類及びペットボトルのリサイクルに努め、ごみ処理事業の充実を図ります。

そのほか、広域圏最終処分場の建設整備を行います。

● し尿処理事業

環境に配慮した施設の適正な運営及び維持管理を行います。

● 消防救急事業

近年の救急業務の出場の増加及び高度化に対応するため、計画的な救急救命士の養成を行います。また、昨年発生した東日本大震災を教訓に、災害対応多目的支援車を新規に購入し大規模災害に備えます。

● 教育関係事業

圏域住民の健全なリクリエーションの場として利用される、広域圏プールなどの運動施設の維持(補修)管理に努めます。

清掃センター、小野上処分場の放射能濃度及びダイオキシン類測定結果

主 灰……ごみを燃やした際の燃えがらで、焼却炉から排出される焼却灰のこと。
飛 灰……焼却炉からの排ガスをフィルターで処理した際の集じん灰のこと。

放流水……浸出水処理施設で処理されたあとの水。
浸出水……雨などが、埋立地の中を通過してしみ出してきた水。
地下水……埋立地の外に設置した井戸より採取した水。

放射能測定結果

1. 清掃センター主灰・飛灰 (埋立基準:8,000Bq/kg以下)

対象試料	試料採取日	核 種		放射能濃度合計
		セシウム-134	セシウム-137	
主灰	H24.5.8	200	290	490
飛灰	H24.5.8	1,200	1,700	2,900

2. 清掃センター排ガス (空気中の濃度限界:セシウム-134=20Bq/m3 セシウム-137=30Bq/m3)

対象試料	試料採取日	採取媒体	核 種		放射能濃度合計	検出限界値
			セシウム-134	セシウム-137		
排ガス	H24.5.8	ろ紙部	検出せず	検出せず	検出せず	2Bq/m3
		ドレン部	検出せず	検出せず	検出せず	

3. 小野上処分場放流水等 (公共水域濃度限度:セシウム-134=60Bq/L セシウム-137=90Bq/L)

対象試料	試料採取日	核 種		放射能濃度合計	検出限界値
		セシウム-134	セシウム-137		
放流水	H24.5.8	検出せず	検出せず	検出せず	10Bq/L
浸出水	H24.5.8	検出せず	検出せず	検出せず	10Bq/L
地下水	H24.5.8	検出せず	検出せず	検出せず	2Bq/L

ダイオキシン類測定結果

1. 清掃センター

対象試料	試料採取日	測定結果(毒性等量)	排出基準
主灰	H23.7.27	1.3ng-TEQ/g	3ng-TEQ/g
飛灰	H23.7.27	0.0049ng-TEQ/g	
排ガス(1号炉)	H23.7.27	0.0059ng-TEQ/m3N	1ng-TEQ/m3N
// (2号炉)	H23.7.28	0.0055ng-TEQ/m3N	

2. 小野上処分場

対象試料	試料採取日	測定結果(毒性等量)	排出基準
放流水	H23.7.27	0.00068pg-TEQ/L	10pg-TEQ/L
浸出水	H24.1.19	0.015pg-TEQ/L	1pg-TEQ/L
地下水(上)	H23.7.27	0.9pg-TEQ/L	
地下水(下)	H23.7.27	0.033pg-TEQ/L	

3. 榛東処分場

対象試料	試料採取日	測定結果(毒性等量)	排出基準
放流水	H23.7.27	0.0076pg-TEQ/L	10pg-TEQ/L
浸出水	H24.1.19	0.0016pg-TEQ/L	1pg-TEQ/L
地下水	H23.7.27	0.14pg-TEQ/L	



渋川地区広域圏プール開場について

●開場期間

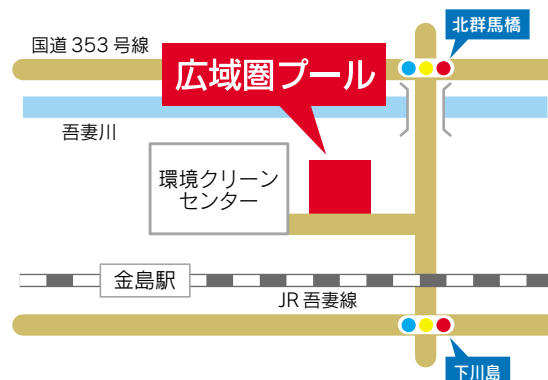
8月1日(水)から8月24日(金)です。ぜひご利用ください。

施設名	使用区分	午 前	午 後
		午前10時から 午後0時30分	午後1時から 午後4時30分
25mプール	大 人	100円	100円
幼児プール	小 人	50円	50円

※小人とは小・中学生。未就学児は無料。

●入場券は、プールで販売しています。

広域圏プール 渋川市川島76番地
☎24-1875 ※開場期間中のみ



夜間急患診療所をご利用ください

夜間急患診療所は、渋川市福祉庁舎(渋川ほっとプラザ)の1階にあります。夜間の急な発病や、けがをした時にご利用ください。

●診療時間

毎日午後7時から午後11時

●診療科目

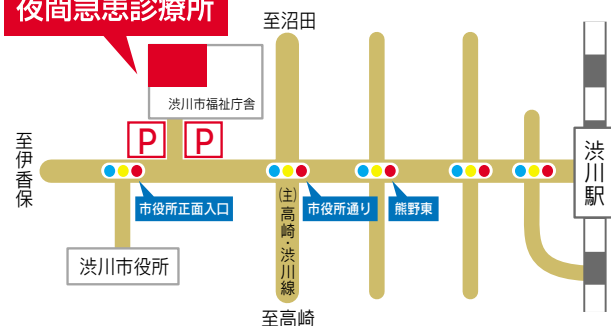
初期診療:内科、外科、小児科

●電話番号

☎23-8899



夜間急患診療所



甲種防火管理資格取得講習

渋川広域消防本部では、甲種防火管理者資格取得講習(消防法施行令第3条第1項第1号イの規定に基づく資格を取得するための講習会)を実施してきましたが、事務事業の効率化を図るため、本年度から群馬県内の各消防本部では財団法人群馬県消防設備協会へ講習会を委託し実施することになりました。

平成24年度渋川広域消防本部管内の受講者を対象とした講習会は、次のとおり開催されます。

- 実施日 平成24年7月26日(木)～27日(金)
- 講習会場 群馬県消防学校
- 申込期間 平成24年7月2日(月)～5日(木)
- 受講料 6,000円
- 申込み・問い合わせ先

(社)群馬県消防設備協会
前橋市大渡町1-10-7 ☎027-210-8222

●受講申込書配布場所

- ・(社)群馬県消防設備協会事務局
- ・県内各消防本部

※(財)日本防火協会ホームページ
(<http://www.n-bouka.or.jp>)
(財)群馬県消防設備協会ホームページ
(<http://www.syoubounet.jp/gunma/>)
からもダウンロードできます。